

令和2年度教職員等中央研修（NITS オンライン研修）実施要項

1 目的

学校が直面する課題に組織的に対応し、特色ある教育活動を自律的に推進するマネジメント力と、各地域の教職員の専門性向上を牽引する人材育成・研修推進力を習得し、研修後にその成果を活用することを通して、各地域において中心的な役割を担う校長、副校長・教頭、中堅教員、事務職員等を育成する。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

4 研修名並びに受講期間等 ※期間及び期限は全て令和2年度

(1) 研修名 ※（ ）は当初の標準定員

- ・校長研修（140人）
- ・副校長・教頭等研修（520人）
- ・中堅教員研修（620人）
- ・次世代リーダー育成研修（160人）
- ・事務職員研修（260人）

(2) 受講期間等

受講者は、以下①～⑫の中から受講可能な期間を第2希望まで選択し、推薦者に報告する。

受講期間（選択制）	課題レポート提出期限	推薦期間
① 9月7日（月）～9月11日（金）	・受講者→推薦者 10月30日（金） ・推薦者→機構 11月6日（金）	7月6日（月） ～ 8月7日（金） ※改めて受講者推薦願 います。
② 9月14日（月）～9月18日（金）		
③ 9月28日（月）～10月2日（金）		
④ 10月5日（月）～10月9日（金）	・受講者→推薦者 11月30日（月） ・推薦者→機構 12月7日（月）	
⑤ 10月12日（月）～10月16日（金）		
⑥ 10月19日（月）～10月23日（金）		
⑦ 10月26日（月）～10月30日（金）		
⑧ 11月9日（月）～11月13日（金）	・受講者→推薦者 12月25日（金） ・推薦者→機構 1月7日（木）	
⑨ 11月16日（月）～11月20日（金）		
⑩ 11月30日（月）～12月4日（金）	・受講者→推薦者 1月29日（金） ・推薦者→機構 2月5日（金）	
⑪ 12月7日（月）～12月11日（金）		
⑫ 12月14日（月）～12月18日（金）		

※システム上はいつでも視聴可能であるが、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いする。

※11月2日（月）～11月8日（日）は、システムのメンテナンス作業のため視聴できない。

5 実施方法 インターネットでオンライン研修を視聴する。（同時双方向通信は行わない。）

- 6 配信元 独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

7 受講者

(1) 受講資格

ア 校長研修（5日間）

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の校長等で、今後、学校経営、教育実践において各地域の中核として活躍が期待される者

イ 副校長・教頭等研修（5日間）

幼稚園の園長・副園長等、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の副校長・教頭、教育委員会等の指導主事等で、今後、学校経営、教育実践において各地域の中核として活躍が期待される者

主幹教諭については、各教育委員会の判断により「副校長・教頭等研修」に推薦することができる。

ウ 中堅教員研修（5日間）

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等で、今後、各地域の中核としての活躍が期待される者のうち、教職経験が概ね10～20年の者（大臣指針で示された「第二ステージ（充実・円熟期）」の成長段階を想定）

エ 次世代リーダー育成研修（5日間）

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の教諭・主幹教諭・指導教諭等で、今後、各地域の中核としての活躍が期待される者のうち、教職経験が概ね10年前後の者（30代の若手教員を想定）

オ 事務職員研修（5日間）

小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の事務長、学校事務の共同実施におけるリーダー的な役割を担う担当者またはそれに準じる者であって、今後、学校経営、教育実践において各地域の中核として活躍が期待される者

※「第4次男女共同参画基本計画」（平成27年12月25日閣議決定）を踏まえ、研修における女性教職員の割合を概ね25%以上とすることを、当機構として目標としている。女性の積極的な推薦について配慮すること。

（参考：令和元年度「校長研修」「次世代リーダー育成研修」について、女性率目標未達成）

(2) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会においては推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により推薦を行う。

中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修情報登録システム」により推薦を行う。

私立学校においては、都道府県知事部局に連絡し、都道府県知事部局が、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を行う。

国公立大学法人及び独立行政法人国立青少年教育振興機構については、各機関の担当部局が取りまとめの上、教職員支援機構（電子メール「kk2@ml.nits.go.jp」）宛てに、[様式1]により推薦を

行う。

(3) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。本研修はすべてオンラインで実施するため、定員に制限は設けないが、各受講期間における人数比の調整のため、第2希望で受講決定をする場合がある。

8 研修内容

	スクール・マネジメント	学校改善	実践開発
校長研修	○学校組織マネジメント ○カリキュラム・マネジメント ○スタッフ・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント	○リスク・マネジメント ○学校組織マネジメントと校長のリーダーシップ（ <u>課題レポート</u> ）	○研修成果の活用
副校長・教頭等研修	○学校組織マネジメント ○学校ビジョンの構築 ○カリキュラム・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント ○スタッフ・マネジメント	○リスク・マネジメント ○メンタルヘルス・マネジメント ○学校組織マネジメントと管理職の役割（ <u>課題レポート</u> ）	○研修成果の活用
中堅教員研修	○学校組織マネジメント ○学校ビジョンの構築 ○カリキュラム・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント ○スタッフ・マネジメント	○メンタルヘルス・マネジメント ○学校組織におけるミドルリーダーの役割（ <u>課題レポート</u> ）	○新しい学びの推進 ○インクルーシブ教育の推進 ○研修成果の活用
次世代リーダー育成研修	○学校組織マネジメント ○学校ビジョンの構築 ○カリキュラム・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント	○リスク・マネジメント ○学校組織における次世代リーダーの役割（ <u>課題レポート</u> ）	○新しい学びの推進 ○生徒指導の推進 ○インクルーシブ教育の推進 ○研修成果の活用
事務職員研修	○学校組織マネジメント ○カリキュラム・マネジメント ○財務マネジメント ○スタッフ・マネジメント ○コミュニティ・マネジメント	○リスク・マネジメント ○学校組織マネジメントと事務職員の役割（ <u>課題レポート</u> ）	○研修成果の活用

9 課題レポートの提出について

- (1) 受講者は、研修終了後に「課題レポート」を作成し、受講期間ごとに定められている提出期限までに、推薦者（各都道府県・指定都市教育委員会、私立学校、国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構における各所属機関の長）に提出する。【期限厳守】
- (2) 推薦者は「課題レポート」をとりまとめ、提出期限までに研修情報登録システムに登録する。（私立学校、国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構については、電子メールにより提出する。）

10 研修成果の活用レポートの提出について

本研修は、受講者の研修成果を各学校や地域で活用することが前提となっており、受講者は、研修終了後に「研修成果の活用レポート」を作成することとする。推薦者は、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の配慮をすること。

(1) 受講者は、「研修成果の活用レポート」を作成し、令和4年1月11日（火）までに、教職員支援機構宛てに提出する。

(2) 教職員支援機構は、受講者から提出された「研修成果の活用レポート」を取りまとめ、推薦者（各都道府県・指定都市教育委員会、私立学校、国公立大学法人、独立行政法人国立青少年教育振興機構における各所属機関の長）と共有する。

※「研修成果の活用レポート」の様式・提出方法については、受講者決定時に別途通知する。

11 その他

(1) すべての講義を受講し、「課題レポート」を提出した受講者には修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。

(2) 本研修は、非集合型のオンライン研修であり、学習管理システム「学びばこ」（(株)テクノカルチャー）を利用して研修を配信するものである。「学びばこ」はソフトウェアやアプリをダウンロードする必要がなく、システム上は、いつでも視聴可能であり、スマートフォン等の端末からも視聴できるが、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いする。

令和2年度 教職員等中央研修(NITSオンライン研修)校長研修 日程表(案)

※本日程表は現段階の案であり、変更となる可能性があります。

	9:00	9:30	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	15:00	16:00
月	開講にあたって ・ オリエンテーション	(第1講) 講義・演習 学校組織マネジメント(1) 現代教育改革の全体像と学校経営改革	休憩	リフレクション	休憩	(第2講) 講義・演習 学校組織マネジメント(2) 学校の組織力向上と新たなリーダーシップ	休憩	リフレクション	
火	(第3講) 講義・演習 カリキュラム・マネジメント 授業改善を実現する教科等横断的思考力		休憩	リフレクション	休憩	(第4講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント(1) 教職員組織の在り方と教育実践の成果	休憩	リフレクション	
水	(第5講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント(2) 組織マネジメントとコーチングの理論・技法		休憩	リフレクション	休憩	(第6講) 講義・演習 リスク・マネジメント 学校における危機管理とケーススタディ	休憩	リフレクション	
木	(第7講) 講義・演習 リスク・マネジメント 災害から教員と児童生徒を守る視点		休憩	リフレクション	休憩	(第8講) 講義・演習 コミュニティ・マネジメント 地域と共にある学校を実現する連携・協働	休憩	リフレクション	
金	(第9・10講) 解説 演習に取り組む 前に	(第9・10講) 課題 (研修成果を学校改善へ) 学校組織マネジメントと校長のリーダー シップ	休憩	同左	休憩	研修成果の活用	休憩	閉講にあつ て 事務連絡	

令和2年度 教職員等中央研修(NITSオンライン研修)副校長・教頭等研修 日程表(案)

※本日程表は現段階の案であり、変更となる可能性があります。

	9:00	9:30	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	15:00	16:00
月	開講にあたって ・ オリエンテーション	(第1講) 講義・演習 学校組織マネジメント 学校の組織力と教員のモラール	休憩	リフレクション	休憩	(第2講) 講義・演習 学校ビジョンの構築 SWOT分析を用いた学校ビジョン構築の手順	休憩	リフレクション	
火		(第3講) 講義・演習 カリキュラム・マネジメント 豊かな教育課程の編成と教科等横断性	休憩	リフレクション	休憩	(第4講) 講義・演習 コミュニティ・マネジメント 地域と共にある学校を実現する連携・協働	休憩	リフレクション	
水		(第5講) 講義・演習 リスク・マネジメント(1) 学校が直面する危機とリスクマネジメント	休憩	リフレクション	休憩	(第6講) 講義・演習 リスク・マネジメント(2) 災害への備えと児童生徒を守る視点	休憩	リフレクション	
木		(第7講) 講義・演習 メンタルヘルス・マネジメント 教職員の精神衛生と管理職の役割	休憩	リフレクション	休憩	(第8講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント 組織マネジメントとコーチングの理論・技法	休憩	リフレクション	
金	(第9・10講) 解説 演習に取り組む 前に	(第9・10講) 課題 (研修成果を学校改善へ) 学校組織マネジメントと管理職の役割	休憩	同左	休憩	研修成果の活用	休憩	閉講にあつて 事務連絡	

令和2年度 教職員等中央研修(NITSオンライン研修)中堅教員研修 日程表(案)

※本日程表は現段階の案であり、変更となる可能性があります。

	9:00	9:30	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	15:00	16:00
月	開講にあたって ・ オリエンテーション	(第1講) 講義・演習 学校組織マネジメント 学校の組織文化と教員のエンパワーメント	休憩	リフレクション	休憩	(第2講) 講義・演習 学校ビジョンの構築 学校ビジョン構築の意義とSWOT分析の手法	休憩	リフレクション	
火	(第3講) 講義・演習 新しい学びの推進 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて		休憩	リフレクション	休憩	(第4講) 講義・演習 カリキュラム・マネジメント 教育目標の共有と教科等横断カリキュラム	休憩	リフレクション	
水	(第5講) 講義・演習 コミュニティ・マネジメント 地域とともにある学校を実現するカリキュラム編成		休憩	リフレクション	休憩	(第6講) 講義・演習 インクルーシブ教育の推進 特別支援を通じた共生社会の主体の育成	休憩	リフレクション	
木	(第7講) 講義・演習 メンタルヘルス・マネジメント 教職員の精神衛生と支え合える学校づくり		休憩	リフレクション	休憩	(第8講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント 組織マネジメントとコーチングの理論・技法	休憩	リフレクション	
金	(第9・10講) 解説 演習に取り組む 前に	(第9・10講) 課題(研修成果を学校改善へ) 学校組織におけるミドルリーダーの役割	休憩	同左	休憩	研修成果の活用	休憩	閉講にあたって 事務連絡	

令和2年度 教職員等中央研修(NITSオンライン研修)次世代リーダー育成研修 日程表(案)

※本日程表は現段階の案であり、変更となる可能性があります。

	9:00	9:30	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	15:00	16:00
月	開講にあたって ・ オリエンテーション	(第1講) 講義・演習 学校組織マネジメント 学校の組織文化と若手教員の力量形成	休憩	リフレクション	休憩	(第2講) 講義・演習 学校ビジョンの構築 学校ビジョンの意義と策定のプロセス	休憩	リフレクション	
火	(第3講) 講義・演習 新しい学びの推進 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて		休憩	リフレクション	休憩	(第4講) 講義・演習 カリキュラム・マネジメント 教育目標を具現化するカリキュラム開発	休憩	リフレクション	
水	(第5講) 講義・演習 コミュニティ・マネジメント 地域とともにある学校を実現するカリキュラム編成		休憩	リフレクション	休憩	(第6講) 講義・演習 生徒指導の推進 学校組織として対応する不登校・いじめ問題	休憩	リフレクション	
木	(第7講) 講義・演習 インクルーシブ教育の推進 共生社会の形成者を育てるインクルーシブ教育		休憩	リフレクション	休憩	(第8講) 講義・演習 リスク・マネジメント 学校に潜むリスクとその見方・捉え方	休憩	リフレクション	
金	(第9・10講) 解説 演習に取り組む 前に	(第9・10講) 課題 (研修成果を学校改善へ) 学校組織における次世代リーダーの役割	休憩	同左	休憩	研修成果の活用	休憩	閉講にあつて 事務連絡	

令和2年度 教職員等中央研修(NITSオンライン研修)事務職員研修 日程表(案)

※本日程表は現段階の案であり、変更となる可能性があります。

	9:00	9:30	10:45	11:00	12:00	13:00	14:45	15:00	16:00
月	開講にあたって ・ オリエンテーション	(第1講) 講義・演習 学校組織マネジメント(1) 現代教育改革の全体像と学校経営改革	休憩	リフレクション	休憩	(第2講) 講義・演習 学校組織マネジメント(2) 学校の組織力向上と新たなリーダーシップ	休憩	リフレクション	
火		(第3講) 講義・演習 カリキュラム・マネジメント 授業改善から始める学校改善の取組	休憩	リフレクション	休憩	(第4講) 講義・演習 財務マネジメント 財務の視点で考える学校経営改革	休憩	リフレクション	
水		(第5講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント(1) ともに学び合う集団と教職協働の取組	休憩	リフレクション	休憩	(第6講) 講義・演習 スタッフ・マネジメント(2) 組織マネジメントとコーチングの理論・技法	休憩	リフレクション	
木		(第7講) 講義・演習 コミュニティ・マネジメント 地域とともにある学校を実現する連携・協働	休憩	リフレクション	休憩	(第8講) 講義・演習 リスク・マネジメント 学校における危機管理とケーススタディ	休憩	リフレクション	
金	(第9・10講) 解説 演習に取り組む 前に	(第9・10講) 課題(研修成果を学校改善へ) 学校組織マネジメントと事務職員の役割	休憩	同左	休憩	研修成果の活用	休憩	閉講にあたって 事務連絡	